

議会報告会反省について

平成 30 年 11 月 13 日

会派 緑風会

- 議会報告会も現在の形になって有意義な議会報告会になっている。
- 意見交換会では、ポスターを見て参加した方もいて、テーマ「産業振興について」の資料なり、意見交換会に入る前に事前説明なりが欲しいと言っていた。
- 意見交換会では、テーマを絞り込んで進めたらと感じました。
- 全般的に良かったとは思いますが、今後も反省点を踏まえて、この形で議会報告会を続けていければと思います。

○よかった点

- ・現場にいる人しかわからない生の声を聞くことができた。
- ・事業者の方の属する業界の現状、事業を行ううえでの課題を直接聞くことができた。
- ・小規模企業振興条例を策定中であることをアナウンスできた。
- ・意見交換を通じて、振興条例に商工会加入の規定を盛り込んでほしいという要望を聞くことができた。

○反省点

- ・もう少し意見交換の時間が長ければもっと意見が聞けたと思う。
- ・もう少し多くの小規模企業の方に参加していただけるとよかった。そのためには日時設定（平日日中）を検討すべきだった。

11月6日実施の「議会報告会」について

日本共産党

- 開会から閉会までスムーズに進行できた。
- テーマの対象者が、仕事等により参加できなかったことは、今後の課題だと思いました。
- 参加者からも議員からも地域振興に関して、多彩な意見が出され、良い意見交換会となった。
- 参加者の振り分けバランスや、時間配分など、全体を通してよかった。

議会報告会

●テーマの設定がポイントと考える。

今回、具体的な産業振興というテーマで意見交換会を行ったが、商工会関係の方はもとより一般の方もテーマに沿った意見を述べていただき、想定した以上にスムーズに進行できたと思います。

●商工会の方々が、仕事を休んで出席してくださったことに、感謝します。

●人数が少なかつた分、たくさんのご意見を頂くことができ、大変に有意義な意見交換ができました。

●7～8人ほどの人数での意見交換は議論が深まりて適正であったと思う。
貴重なご意見をいただいた。

議会報告会所感

日本維新の会

- ・ 商工会などの関係者から産業振興における課題について意見をいただき参考になった。より掘り下げた議論が出来たらなおよかった。
- ・ 商工会が存続の危機に置かれている現状を知ることができ、改めて商工会の存在意義を考えるキッカケとなった。

平成30年11月22日

和光市議会議長 様

和光市議会議員 菅 原 満
(会派名 希 望)

平成30年11月6日開催 議会報告会（意見交換会）の反省等

<p>◎意見交換会について</p> <p>【所感】</p>	<ul style="list-style-type: none">・商工事業者関係の方の参加をもう少ししていただければよかったのではないかと感じた。・限られた時間ではあったが、参加していただいた方には、率直な意見をいただけたのではないかと感じた。・参加者、議員ともに産業振興、まちづくりの視点からの意見が出ていたと感じた。 テーマに基づく意見交換の趣旨が、活かされていたのではないかと感じた。・意見交換で出されていた意見も踏まえて、議会としての産業振興に向けた検討が進められればと感じた。
<p>◎検討課題について</p>	<ul style="list-style-type: none">・各グループ分けでは、2班の場合は第3委員会室と第2委員会室を利用して進めても良いのではないか。・全体の時間配分や長さの検討を加えてもよいのではないか。・意見交換での進行方法について調整、事前の検討や準備のあり方の検討を重ねることが必要ではないか。 (各グループの進行者が、テーマを捉えて意見を促すことの検討が必要と感じた。)

2018. 11. 20

議会報告会の反省&意見

和光・まちづくり市民の会
赤松 祐造

- ・運営面は良かったが参加者が少ないのは問題
 - ・特に産業に関する商工業者の参加が少なかった
 - ・参加者募集の方法に問題があるようです。
 - ・もっと積極的な募集をすべきであった。
-
- ・意見交換会は少人数だが活発な意見は出ていたことは良かった点です。

以上

議会報告会反省・意見

歩みの会

- ・参加人数が少なかった。
テーマに合わせて開催日時を検討する必要があると感じました。
- ・意見交換会の人数も少なかったが、活発な意見交換ができた。
- ・意見交換会の途中で退席される人がいました。
一緒に退室をしてお話を伺えば良かったと思いました。